

レンギョウエビネ

げつめつきく
絶滅危惧Ⅱ



学名 Calanthe lyroglossa

科名 ラン

別名 スズフリエビネ

区分 そうほんるい
草本類

分布 やくしま たねがしま おきなわ ちゅうごくなんぶ
屋久島・種子島～沖縄、中国南部、
たいわん
台湾、フィリピン、ヒマラヤ

葉の形 ひしんけい
被針形

葉の縁 ぜんえん
全縁

葉の先 えいせんけい
鋭尖形

葉の種類 たんよう
単葉

葉の付方

葉の基部

実の種類 さくか
蒴果

花・萼色 きいろ
黄色

せつ
説
めい
明

さんち じょうりよくこうようじゅりん した せいいく たか
山地の常緑広葉樹林の下に生育し、高さ 50-80 cm
たねんせい そうほん は かぶ まい なが
の多年生の草本です。葉は 1株から 4枚から 5枚、長さ
30-45 cmです。はな かじく たか花の花軸の高さは 35-45 cmで、きいろ黄色の
はな花を 25 個から 30個こみっしゅう密集してつけます。